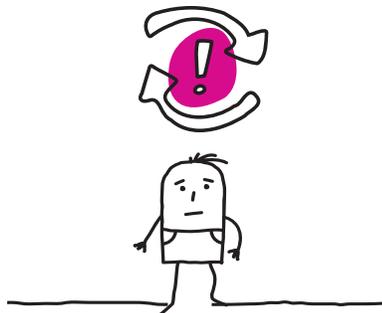


行動の繰り返しについて

REPEATING



なぜこうになってしまうのか？

アルツハイマー病や認知症の人にみられる傾向：

- さっき自分が言ったことや起こったことを思い出せない。
- 不安または恐怖心から同じ質問や話を繰り返す。
- 要求や要望を言葉にできない。

アルツハイマー病や認知症の人は、同じ質問や話を何度も繰り返すことがよくあります。イライラさせられますが悪意はありません。この行動は故意にやっているわけではなく、脳の変化によるものです。

あなたにできることは？

原因を考える

- 新しい環境や新しい人達、何か怖い思いをする場所があったか？
- 自分が質問したことや返事を聞いたことを忘れる。
- あなたの気を引きたい、心の通いあう感じが欲しい。
- 何かを訴えている……例えば、空腹であるとか、誰か、何かについて心配しているとか、トイレに行きたいなど。

行動を受け入れる

- 落ち着いて気長に待つ。その人を変えることはできないので、あなたが変わらなければならない。
- 言い争ったり、態度を改めさせようとはしない。
- 深呼吸をして、これらの行動は病気が原因であることを思い出す。
- 同じ質問をされたら、穏やかに何度でも答える。
- 繰り返す話に毎回笑顔で対応する。

思い出すきっかけを作る

- 時計や写真などを使って、繰り返される質問を手助けする。
- よく見る場所にメモや日程表を置く。
- 必要事項を書き消しできるように大きいホワイトボードを置く。

手助けする方法

- 音楽を聴く、テレビを見る、散歩をする、あるいは好きな事をさせて、注意を他に向けられるようにする。
- 本人の気持ちを一番に考え、これらの行動が彼らのせいでないことを忘れない。
- 病院の受診、入浴、外出など、緊張しそうなことは、ギリギリまで伝えない。
- もし疲れていて、彼らに当たってしまいそうなら、彼らが安全な状況にいることを確認してから、別の部屋に行って休憩する。



844.HELP.ALZ

AlzheimersLA.org

© 2022 Alzheimer's Los Angeles
Supported by DHHS, ACL
(#90AL0002-01-00 & 90ADPI0049)

